

敬
弔

元会長の小林海暢先生が御逝去、100歳



小林海暢先生

広島県保護司会連合会の元会長で浄土寺（尾道市東久保町）名誉住職の小林海暢（こばやし・かいちょう）さんが3月23日、亡くなりました。100歳でした。葬儀は28日、長男で現住職の暢善（ちょうぜん）さんが喪主を務め、自坊の浄土寺でしめやかに営まれました。

大正10年、福山市神辺町に生まれた小林さんは、12歳で浄土寺に入り、太平洋戦争では満州（中国東北部）へ学徒出陣。昭和40年から浄土宗住職となり、国宝の本堂などの修復に尽力されました。平成3年から真言宗泉涌寺長老（同派管長）、平成6年には真言宗長老を務められました。

保護司としては、昭和63年から平成8年まで尾道地区会会長、平成4年から同11年まで県保連会長を歴任され、その後も県保連顧問や更生保護法人ウィズ広島理事などとして終生、更生保護に携わってこられました。

昭和28年に映画「東京物語」のロケが浄土寺で行われた際には、小津安二郎監督を案内されたそうです。昨年9月、尾道市の平谷祐宏市長が100歳を祝った際には「食べ物をよくかみ、虫の一匹も殺さないことが寿命を延ばしてくれていると思う」と話しておられました。ご冥福をお祈り申し上げます。

小林海暢先生
更生保護の
主な経歴

昭和63年5月20日	尾道地区保護司会会長
平成4年5月	広島県保護司会連合会会長
平成11年6月	中国地方保護司連盟会長
平成12年3月	全国保護司連盟副会長
5月	広島県保護司会連合会顧問 更生保護法人ウィズ広島理事

更生保護ひろしま 第785号

昭和27年8月創刊 毎月1回1日発行 定価35円

編集 「更生保護ひろしま」編集委員会
発行 広島市中区上八丁堀2-31
広島県保護司会連合会
☎（082）221-4496

本誌内すべての内容の無断転載および複製を禁じます。

料金後納
郵便

更生保護 ひろしま

第785号

令和4年
5月1日発行

第三種郵便物認可
昭和33年3月30日
毎月1日発行



カメラ イコン
ペットの写真
大募集!!

おかかくん(柴犬・男の子)

カメラ イコン
保護者 陽子さん

とっても内弁慶で散歩に行っても歩いてくれません。一緒に山歩き出来るように日々抱っこされたままお散歩を楽しんでいます。

目
次

- 古今亭菊丸独演会～更生保護チャリティーの集い～・・・・・・・・・・ 2
- 令和4年度第1回広島県更生保護女性連盟理事会・・・・・・・・・・ 3
- 郷土の先人、檜原正章物語（前編）・・・・・・・・・・ 4
- 令和4年春の人事異動・・・・・・・・・・ 6
- 法務省保護局よりおしらせ「コンピューターウィルスEmotet（エモテット）」に注意・・ 7
- （敬弔）元会長の小林海暢先生が御逝去、100歳・・・・・・・・・・ 8



広島保護観察所

勤務時間外における緊急連絡先

夜間・休日等に事件関係等で緊急に連絡を取りたい場合は下記に御連絡願います。

・保護観察事件等 090-8990-3261
・保護司関係 080-4554-4661

主催／更生保護法人
広島県更生保護協会
令和4年4月18日（月）

古今亭菊丸独演会

～更生保護チャリティーの集い～



更生保護法人広島県更生保護協会松藤研介理事長の挨拶ののち、松井一寛広島市長の来賓代表挨拶がありました。



寄席の前に、更生保護に関するビデオ上映がありました。

令和4年4月18日（月）ホテルセンチュリー21広島において、第25回更生保護チャリティーの集い「古今亭菊丸独演会」が開催されました。コロナ禍により2年間開催できませんでしたが、主催者である更生保護法人広島県更生保護協会が創意工夫をされ開催することができました。今回の収益金の一部は更生保護事業に携わる団体等への助成金としても使われます。

令和4年度 第1回 広島県更生保護女性連盟理事会



広島県更生保護女性連盟幟建末子会長あいさつ。この度、名誉会長への就任が発表されました。



令和4年4月19日（火）広島保護観察所において、令和4年度第1回広島県更生保護女性連盟理事会が開催されました。広島県更生保護女性連盟幟建末子会長の挨拶に始まり、広島保護観察所山田浩司所長の挨拶ののち、下記の議題が上程され、全ての議案が承認されました。理事会には広島県保護司会連合会八崎則男会長も出席しました。役員改選では、新会長に山野千佳子氏（安芸地区）、名誉会長に幟建末子氏がそれぞれ就任しました。新体制での新年度のスタートとなりました。



広島県保護司会連合会
八崎 則男 会長



広島保護観察所
山田 浩司 所長

議 題

- (1) 令和3年度事業報告について
- (2) 令和3年度収支決算報告について
- (3) 令和3年度監査報告について
- (4) 令和4年度活動重点目標について
- (5) 令和4年度事業計画について
- (6) 令和4年度収支予算について
- (7) 規約改正について
- (8) 役員改選について 新地区会長紹介
- (9) その他



山野千佳子新会長（安芸地区）より就任あいさつがありました。

70
YEARS
2022更生保護ひろしま
編集委員会郷土の先人、
ならはら まさあき
榎原正章
物語

前編

今年早々、横浜市の朝日新聞販売店が購読者向けに発行・配布している月刊ミニコミ誌「大倉山STYLE」最新号のコピーが、「更生保護ひろしま」編集委員会に届きました。「新発見!『榎原萬拙歌集』」と題した寄稿文が載っています。

読んで驚きました。萬拙は号(ペンネーム)であり、本名は榎原正章。明治22年ごろ広島県東野村(現大崎上島町)に生まれ、大正末期の東京で「司法保護大日本教化会」という更生保護の民間団体を設立して理事長になった、とあります。つまり、私たち保護司の大先輩なのです。

どういった人物で、どんな思いで活動していたのだろう。俄然興味が湧き、ネットや戦前の新聞記事も調べてみましたが、さっぱり情報がつかめません。寄稿したのが大倉精神文化研究所(横浜市港北区)の平井誠二所長と分かったので、訪ねることになりました。

東横線の大倉山駅にほど近い威風堂々とした洋館、大倉山記念館の一室で、歌集を見せてもらいました。文庫本サイズで、萬拙の短歌5000首余のうち2248首を収録し、昭和35年に刊行されています。

平井所長は、短歌や詞書(ことばがき)を読み込み、その他の各種文献資料も丹念に調べ上げた上で「榎原正章年譜」を作っておられました。大変な労作に感謝しつつ紹介すると、こんな具合です。



榎原正章の足跡を調べている
平井誠二所長



大倉精神文化研究所

実業家で元東洋大学長の大倉邦彦氏が昭和7年、日本人のあるべき精神文化を研究しようと横浜市港北区の丘に私財を投じて設けた。地元の人はここを「大倉山」と呼んだことから、最寄りの東急東横線の駅もそれまでの太尾駅から大倉山駅へと改名された。

「ブレ・ヘレニック」と呼ばれる様式を採用した3階建ての洋館が当時のまま残る。大倉氏の死去後は横浜市に寄贈され、現在は「横浜市大倉山記念館」となった。館内の研究所は公益財団法人として存続し、哲学や宗教書など11万冊を所蔵する附属図書館は火曜から土曜まで広く公開されている。

- 29歳** 『新公論』12月号に榎原吼堂(これも正章のペンネーム)「最近印度に於ける国民的覚醒」が掲載される
- 30歳** 伊藤博文著、榎原吼堂編訳『藤公詩集：訳注』を忠文堂書店より刊行(奥付は「榎原正章著」としている)
- 36歳** 司法保護大日本教化会を設立
- 45歳** 大日本教化会、紀元節にあたり保護事業団体の一つとして奨励金を下賜される
- 52歳** 皇紀2600年を記念して『古事記』3巻と系図1巻の写本作成に着手

- 54歳** 司法省保護局編纂『司法保護団体名鑑』刊行、202頁に榎原正章設立の「司法保護大日本教化会」の紹介あり
- 56歳** 九段下で貴族院議員小原直氏等を招いて『古事記』等写本の完成披露
- 73歳** 『榎原萬拙歌集』発行
- 82歳** (昭和44年)この頃死去か?



大倉精神文化研究所が所蔵する『榎原萬拙歌集』

法曹関係を中心に交友も幅広く、榎原正章が相当な知識人、文化人であり、そして篤志家であったことは間違いないようです。また、歌集の詞書を読むと、長男の戦死、家族の北海道疎開、そして自身は戦後、喉頭癌により声帯を摘出して声を失ったことも分かります。

ただ、司法保護事業家としての業績について記録はなく、ほとんど分かりません。司法省の名鑑によると大日本教化会は川崎市や横浜市、さらに東京区裁判所検事局内に出張所を設けていますので、幅広く活動していたと思われます。萬拙歌集にはこんな歌もあります。

盗人とよべば恥ずるは人にこそ未だ良知の失せはてぬなり
何処にか仮寝しつらん盗人のそぼ降る雨のうたて寒きに

せめて榎原正章の顔写真でも見つからないものか。横浜から帰った私たちは次に、大崎上島へと向かいました。(後編に続く)

春の 人事異動

令和4年



企画調整課長
小野 治文

広島生まれ広島育ちの根っからのカープファンです。平成4年に広島保護観察所に採用され、保護観察官として、安芸、尾道、呉、江田島、安佐南、三原、高田地区で

お世話になりました。前任地では、主に満期釈放者対策に従事していました。企画調整課業務は不慣れなため、皆様にご迷惑をおかけするかとありますが、「仕事は楽しく前向きに効率よく」をモットーに取り組んでいきたいと考えております。何卒よろしくお願い申し上げます。



社会復帰対策官
笹岡 省三

今春の人事異動により、松江保護観察所から転任してまいりました。広島は、私が初めて保護観察官になった場所であり、当時の保護司さんをはじめ多くの更生保護関係者の皆様方から

御指導、御鞭撻を賜りながら、保護観察官として育てていただきました。このたび12年ぶりに再び勤務できることを大変うれしく思っております。浅学非才の身ではありますが、誠心誠意取り組んでいく所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



次長
豊島 浩文

このたび、大阪保護観察所から異動してまいりました。初めて勤務する広島で、次長としての職責を担うことへの不安はありますが、人や環境との新たな出会いを期待し、わくわくし

ている気持ちもあります。更生保護は地域の皆様のチカラがあつてこそ成り立っている制度であり、皆様の地域の安全・安心な生活を推進するためにも、関係機関・団体の皆様との連携を大切に精一杯努めさせていただきますので、御指導、御鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



首席社会復帰調整官
松本 高成

広島県内の更生保護関係の皆様、そして、精神保健福祉関係の皆様、福岡保護観察所から転任してまいりました首席社会復帰調整官の松本と申します。今回、九州以外での勤務が

初めてとなります。一刻も早く新たな環境に慣れ、皆様との関係を築き、広島の更生保護の一員として、医療観察対象者の社会復帰の力になれるよう、精一杯努めてまいります。職責を果たすべく微力を尽くす所存でありますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



統括保護観察官
組谷 隆司

本年3月31日をもちまして定年退職し、本年4月から再任用職員として広島保護観察所でお世話になることになりました。広島は企画調整課長として勤務して以来二年振りとなりま

すが、再び、広島県内の更生保護関係者の皆様とご一緒できることをとても楽しみにしております。もとより浅学非才の身ではありますが、精一杯頑張っていく所存ですので、ご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



会計係長
安部 寿和

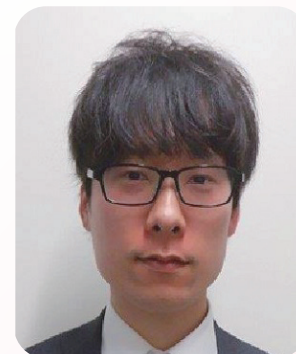
6年ぶり3度目（の会計係長）になります。この間、岡山→松江→鳥取と巡っておりました。ずっと会計畑一筋です。まだまだコロナが心配なところですが、島根との二拠点生活を行う

ため、週末は中国山地を縦断往復しています。他県で学んだことを生かせるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



社会復帰調整官
和田 徳明

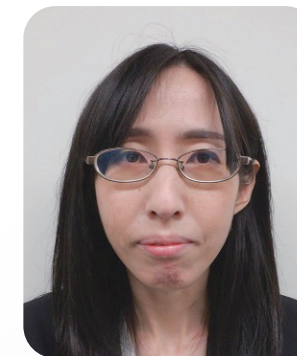
岡山保護観察所から転任してまいりました。広島保護観察所での勤務は初めてですが、少しでも早く、広島の地に慣れて人との繋がりを大切にし、精一杯つとめたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



保護観察官
井上 冬基

令和4年度より広島保護観察所で勤務させていただき井上冬基と申します。保護観察官としての業務は初めてであり、戸惑うことも多く、ご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、ご指導いただければ幸

いです。皆様のサポートを受けながら、少しずつ成長して、組織の一員として貢献していきたいと考えております。本年度はどうぞよろしくお願いいたします。



保護観察官
桑木 優子

本年4月から企画調整課に配属になりました。保護観察所での勤務は約10年振りとなりますが、広島県の更生保護に携わる皆様と一緒に職務を担うことができるのを大変嬉し

く、楽しみに思っています。振興課業務は不慣れなため御迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、御指導のほどよろしくお願いいたします。



保護観察官
花岡 麻央

この度の人事異動により、岡山保護観察所から転任してまいりました。広島保護観察所での勤務は初めてとなり、ご迷惑をおかけすることも多々あるとは思いますが、精一杯職務に

取り組んでいきたいと思っておりますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



保護観察官
山崎 貴子

年だけは取っておりますが、広島保護観察所では一年生です。皆さまとの新たな出会いを、心より楽しみにしております。



法務省保護局より
お知らせ

コンピューターウイルス Emotet (エモテット) に注意!



コンピューターウイルス「Emotet (エモテット)」が、最近再び猛威を振るっています。更生保護関係者に広く周知していただき、メールアドレスや個人情報の流出等の被害の未然防止にご協力をお願いいたします。 令和4年3月法務省保護局

簡単な動画です。
ご覧ください!

